

颯爽と9月

進路講演会【9/3】『進路を考える』

講師：徳久 晶子 氏

学校法人麻生塾 麻生専門学校グループ

業務推進本部部长 キャリア教育 担当

2週間前の木曜日、徳久氏は全勢力を傾け、めつぱりうな早口で、情熱的に語りかけました。駆け足で颯爽と入場、大歓迎の拍手の中、29秒後にはマイクを左手に第一声、すさまじい声で「1ジは最高潮、凝縮・充実の38分間となりました。」



今社会で求められていることは「高い集中力」であり、その力を育成するためにも「授業への姿勢」が大切で「攻撃的に授業を受けよ」と勧めました。すると必ず「質問しなくなる」はずで、入社、入試等の人物評価に耐えうる「面接」の体勢も整うと具体例をちりばめて力説されました。また「社会人になってからの方が勉強しなければならない」状況があると具体的に語られました。さらに特に3年生には「2学期の過ごし方」について触れ「3つのG<頑固・我流・我慢できない>に落ちるな」「4ヶ月目」より「苦しい3ヶ月の蓄積が土台」となり「成果があらわれる」として、麻生塾で毎週のように実施される模擬試験に取り組む塾生の修行のような日々が紹介されました。そして仕事へ「Want to~」「Have to」のどちらの姿勢で臨むかによって結果は大きく異なり、これは定期考査も同様であり、再び「攻撃的に授業を受けよ」と読高生に力説なされました。最後には「授業を受けられる」ことのありがたさを語られ、「合格することがゴール」ではなく「未来への展望を持つ」ことが肝要だと話され、お互いに礼を以て講演会を閉じました。



直後、会場からは万雷の拍手が自然とわきおこりました。読高着任直後から徳久氏の講演をお願い致しておりました。生徒の「志」を高めてくれる「日本一の講師」だと信ずるからです。当初は70分間の講演予定でしたが、飛行機のトラブルという不可抗力により38分に凝縮されました。しかし、その内容は聴衆の胸を打ちました。これは徳久氏の圧倒的な存在感にほかならないと思いました。本当に素晴らしい講演会開催となりました。心より感謝申しあげます。そして読高生1人ひとりに発せられたメッセージを改めて受け止めて欲しいと思います。また、保護者の皆様にも是非「感動」を共有して頂きたいと存じます。『夢志道』を「攻撃的に」活用しながら授業に挑みつつ、学園祭に向け「志高く」取り組みますので、ご家庭から更なる支援をお願いします。

★今後の主な行事日程★

H27年 9月	18日 (金)	早朝講座・1・2・3・4・5・総<木曜日時間割>
	20日 (日)	9:00~11:00 PTA美化作業
	21日 (月)	敬老の日
	22日 (火)	国民の休日
	23日 (水)	秋分の日
	26日 (土)	3年大進研マークテスト (第8回)
	29日 (火)	早朝講座・1・2・3・4・⑤・総<⑤:学園祭ハル1・総合:企画力育成>
	30日 (水)	早朝講座・1・2・3・4・⑤・L<⑤:学園祭ハル2・LHR:学園祭>
10月	1日 (木)	早朝講座・1・2・3・4・⑤・⑥<⑤⑥:学園祭ハル3>
	2日 (金)	早朝講座・1・L・総・総・⑤・⑥<LHR:学園祭・総合:企画育成・環境美化・⑤⑥:学園祭準備>
	3日 (土)	***・学園祭 I
	4日 (日)	***・学園祭 II 後夜祭
	5日 (月)	学園祭代休 河合全統センター模試 I
	6日 (火)	学園祭代休 河合全統センター模試 II

第18回 青春輝石(アオハルダイヤモンド) 魅せよ! 読高プライド!